

| (◆マーク付きは全区分で、マークがないものは応用情報技術者・高度共通で出題が予想される用語です) | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|
| 用語(読み) | 意味 | | | | | |
| ◆ BYOD (Bring Your Own Device) | 従業員が個人で保有する情報端末を職場に持ち込み,業務で使用すること。効率向上が期待できる一方で,セキュリティ面でのデメリットもある。BYODに対し,企業が用意したいくつかの機種の中から各従業員が好きなものを選んで業務に使用することはCYOD(Choose Your Own Device)などとよばれる。 | | | | | |
| ◆ CISO (Chief Information Security Officer) | 最高情報セキュリティ責任者。組織におけるセキュリティ方針の策定など,情報セキュリティについての責 を負う | | | | | |
| DKIM (Domain Keys Identified Mail) | 電子メールの送信元ドメイン認証に用いられる技術の一つ。送信時に送信者側の秘密鍵で暗号化したデジタル署名を付加し、受信者側はDNSサーバに公開されている送信者の公開鍵でディジタル署名を復写て認証を行う | | | | | |
| DNSSEC (DNS Security Extensions) | DNSキャッシュポイズニング(DNS応答を偽装する攻撃手口)の防止などを目的として、ドメイン登録情報管理者の署名を付け加えて正当なDNS応答であることを証明する技術。 | | | | | |
| ♦ IoT (Internet of Things) | コンピュータだけでなく家電などのデバイスをインターネットに接続し,ネットワーク経由で制御や監視などを行う概念。「モノのインターネット」ともいう。 | | | | | |
| ♦ IPS (Intrusion Prevention System) | 侵入防止システム。ネットワーク上の不正アクセスを監視し,侵入を防止するツール。IDS(侵入検知システム)のもつ侵入検知機能に加え,侵入を検知すれば接続を切るなどの防衛機能も備えている。 | | | | | |
| MIMO (Multiple Input Multiple Output) | 無線LANなどで,複数のアンテナを利用して送信側でデータを多重化して送信し,受信側で電波を合成することで高速通信を実現する技術。IEEE802.11nに採用されている。 | | | | | |
| ♦ MDM (Mobile Device Management) | 組織が構成員に支給して利用するスマートフォンなどのモバイル端末(携帯端末)に関して,各種設定や利用情報収集などを一元管理する仕組み | | | | | |
| ◆ SEO(検索エンジン最適化) | 検索サイトなどで,自身のWebページが検索エンジンの検索結果の上位に掲載されるようにする技術。 | | | | | |
| ♦ アグリゲーション | 複数の通信回線を束ねる(集約する)ことによって性能(スループット)を高める技法のこと。携帯電話などの無線 通信において複数の電波を同時利用するものはキャリアアグリゲーションという。 | | | | | |
| ♦ エクスプロイト (exploit) | ソフトウェアの脆弱性を攻撃する(悪用する)行為及びプログラムの総称。元来は動作検証用に作成したプログ ラムを指す言葉だが,昨今ではその悪用がセキュリティ上で大きな問題となっている。 | | | | | |
| ♦ クリックジャッキング | Webページの透過表示機能を悪用して,攻撃サイトの上に透明な標的サイトのボタンなどのコンテンツを重ね合わせ,ユーザが意図しないクリック操作を行わせる攻撃手口。 | | | | | |
| ♦ ゲーミフィケーション | システムの使い勝手の向上や使用促進などを目的として,ゲームの要素を取り入れること。 | | | | | |
| ◆コモディティ化 | あるジャンルの製品が技術の熟成などによってメーカごとの差別化が困難になり,消費者から見て「どれを購入しても同じ」という感覚になる現象。 | | | | | |
| ◆ スケールアップ / スケールアウト | クラウドサービスなどにおいてサーバの処理能力を向上させる手法の呼び名。増強や交換によって1台の性能を高めるものをスケールアップ,台数を増やすことで全体の性能を向上させるものをスケールアウトという。 | | | | | |
| シン・プロビジョニング | ストレージ(外部記憶装置)の容量を仮想化して,利用者へは大容量の仮想ボリュームを提供し,物理ディスクは実際の使用量に応じた容量を割り当てる技術。 | | | | | |
| ♦ スマートグリッド | 従来の発電施設や送電網に再生可能エネルギーやIT技術などを組み合わせ、需要に応じた効率のよい送電を可能にする次世代送電網。 | | | | | |
| ♦ ダイバーシティ(diversity) | "多様性"を意味する言葉。経営戦略においては、組織が多様な属性(国籍、性別,年齢など)の人材を積極的に受け入れ、さまざまな価値観や発想を取り入れて組織の利益と個人の充足につなげようとする考え方を指す。 | | | | | |
| ♦ ディープラーニング | 膨大なデータを分析することで様々な事象がもつ特徴を学習し,高い精度での画像認識などに役立てる手法 | | | | | |
| ♦ パスワードリスト攻撃 | 何らかの経路で入手した他サービスのパスワード情報を,別のサービス上で試行する手法 | | | | | |
| ♥ ビジネスインテリジェンス (BI: Business Intelligence) | 企業内に蓄積された膨大なデータを分類・加工・分析を行うことにより,企業の迅速な意思決定に活用しようと する手法。 | | | | | |
| ビヘイビア法 | ウイルス検査法の一つ。仮想環境上で検査対象のプログラムを実際に動作させ,振る舞いを監視する。定 義ファイルに登録されていない未知のウイルスについても検出が可能という特徴をもつ。 | | | | | |
| ♦ ファジング | ソフトウェア製品に問題を起こしそうなデータ(ファズ:fuzz)を大量に送り込み,そのときの動作や応答などを 監視することで,ソフトウェア製品の脆弱性を検出する手法 | | | | | |
| ◆水飲み場型攻撃 | 標的型攻撃の一種。攻撃対象の組織のユーザがよく利用するWebサイトを改ざんし,閲覧時にウイルスに感染させる。 | | | | | |
| ♦ ランサムウェア | コンピュータ内のファイルやデータを勝手に暗号化するなど使用不能とし,復元のための代金などを利用者に要求する不正なソフトウェア。 | | | | | |
| | 自社商品と関連の深い言葉が検索されたときに,検索結果とともに自社の広告を表示する仕組み。 | | | | | |
| | ©2016 T | | | | | |

TAC情報処理講座



ネットでみる!

下記日程で解答速報を TACホームページに 掲載予定です。

→http://www.tac-school.co.jp/

TAC 情報処理

検索

TACホームページにて解答速報を公開します。 10月17日(月)より順次公開!

| IAC小一ムハー | ンにし、肝合 | 述物で公用 | しまり。I U H I | 一口(月)み | ツ順次公用 |
|----------------|----------------|--------|-----------------|----------------|------------|
| 試験区分 | 日程 | 掲載予定 | 試験区分 | 日程 | 掲載予定 |
| 情報セキュリティマネジメント | 10/17 | 講評 | ITサービスマネージャ | 10/19 ® | 午後I解答例 |
| 基本情報技術者 | 10/17 | 講評 | 情報セキュリティスペシャリスト | 10/20 | 午後I·午後Ⅱ解答例 |
| 応用情報技術者 | 10/18@ | 午後解答例 | ネットワークスペシャリスト | 10/20 | 午後Ⅰ·午後Ⅱ解答例 |
| ITストラテジスト | 10/19 ® | 午後I解答例 | | | |

内容充実

システムアーキテクト

分析資料を無料でプレゼント!

午後I解答例



「本試験分析資料」「解答例」を 無料でプレゼント!

10/19

平成28年度秋期本試験全区分の 難易度や予想合格ライン等をまとめた 「分析資料」と「解答例」を無料で プレゼント!TACホームページから ご請求ください。







TACホームページへ今すぐアクセス! スマートフォンからも 分析資料をご請求いただけます!

TAC 情報処理

検索

資格の学校

応用情報技術者、高度試験区分へステップアップするならTACにおまかせ!

■2017年4月合格目標のパンフレットは下記フリーダイヤル、またはTACホームページよりご請求ください。 春期試験向けにもすべての区分向けのコースを開講いたします。 詳しい情報はTACホームページまたはカスタマーセンターにお問い合わせください。

フリーダイヤル

TAC ホームページ

http://www.tac-school.co.jp/ TAC

AC